

WEBサイト、セキュリティは大丈夫？



国内外問わず、ブラウザのシェアナンバー1のChrome。2018年にセキュリティ強化を打ち出しました。

WEBサイトが常時SSLに対応していない場合、アドレスバーに「このWEBサイトは保護されていない」というメッセージが出るようになったのです…

今回は、その何が問題か？どういう対応が必要か？について、ご案内します！

1

そもそも「SSL」ってなんですか？

SSLとは、WEBサイトとそれを見ている人とのやりとり（通信）を暗号化する仕組みのこと。それが無いと、悪意ある第三者が通信の中身を盗み見ることが出来ます。

今までは、問合せやECサイトなど、いわゆる入力フォームで使われるのが一般的でした。

しかし、ここにきて利用の安全性を高めるため、WEBサイトをまるごと暗号化する“常時SSL”が推奨されるようになってきました。



2 対応しないと、どうなるの？

対応しないWEBサイトは、Chromeのアドレスバーに「保護されていない通信」などのメッセージが出て、セキュリティが弱いサイトとして表示されます。

※今後は更に赤などでマークアップされ、警告のように表示される可能性もあると言われています。



3 対応するメリットはあるの？

以下のようなメリットがあります！

その
①

セキュリティが強化される

その
②

Googleの検索で優先的に表示される
(=訪問数が増える)

特にセキュリティ面でいうと、最近公共の場で提供される無線LAN。便利ですが、通信が暗号化されていないことがあり、スマートフォンで利用した場合、不正プログラムを埋め込まれるなどの危険が起こり得ます。常時SSLのサイトは、それを防げますので、**利用者に安心感を与えます。**



4 対応するには、どうすれば良いの？

現在お持ちのWEBサイトの仕様によって対応方法が変わりますが、ご利用サーバがSSLを使えることが前提となります。



まずはご相談ください！

WEBサイトを拝見して対応方法や御見積を出させていただきます。

お問合せ

株式会社きかんしWEB事業部

TEL 03-5534-1139

✉ hpg4g@kikanshi.co.jp

きかんし

検索

〒135-0053 東京都江東区辰巳2-8-21

お気軽に
お電話
ください！